

上村乗馬苑移転、安全祈願祭

無事故無災害を祈願

上村乗馬苑(上村叶代表、鹿児島市)は4月29日、鹿児島市平川町芋ヶ



刈り初めの儀を行う上村代表(左)、玉ぐしを捧げる内田会長＝鹿児島市の現地で

日、鹿児島市平川町芋ヶ迫地内で乗馬苑移転工事に伴う安全祈願祭を開き、

吹上浜砂の祭典

59基の砂像に歓声

5日まで

「2005吹上浜砂の祭典：サンド&フラワーフェスティバル」が1日から、同市のかせだドームをメイン会場に開催されている。吹上浜砂の祭典は、雨降るあいにくの天候にもかかわらず、砂の芸術を一目見ようと初日から町内外の観光客が訪れた。

同日は、時折強い雨が降るあいにくの天候にもかかわらず、川野信男大会委員長をはじめ関係者らにより、同祭典は、「住民参加型を柱とした楽しみ・遊ぶ・学ぶイベントづくり」を基本コンセプトに昭和62年より開催されており、平成14年に一時企画検討のための充電期間を置いて15年から再スタート、今回で19回目となる。今回も、国内外からトップアーティストが加世田に集結し、サンドアートの神技を競った。



当日は、時折強い雨が降るあいにくの天候にもかかわらず、川野信男大会委員長をはじめ関係者らにより、同祭典は、「住民参加型を柱とした楽しみ・遊ぶ・学ぶイベントづくり」を基本コンセプトに昭和62年より開催されており、平成14年に一時企画検討のための充電期間を置いて15年から再スタート、今回で19回目となる。今回も、国内外からトップアーティストが加世田に集結し、サンドアートの神技を競った。

環境未来館市民意見交換会

31日まで参加者募集

鹿児島市は、「みんなでつくろう!環境未来館(仮称)」市民意見交換会の参加者を募集している。対象者は市内に住んでいる方、または通勤・通学する方。

環境未来館は、参加者実験の環境学習とリサイクル活動などの拠点施設として整備するもの。同市では、市民の意見やアイデアを踏まえ、よりよい施設していきたいと考え、市民意見交換会の開催にあたり、広く参加者を募集する。開催は年3回程度で1回2時間程度を予定している。申し込み・問い合わせは、同市環境総務課(099-2216-129 FAX216-1292) Eメール kaid@city.kagoshima.lg.jp

県造園建設業協会

「みどりの日」に花苗等配布

県造園建設業協会(丸山重之会長)は「みどりの日」の4月29日、鹿児島市の吉野公園で、春の都市緑化推進運動にちなんで合計400本の花苗

を無料配布、同公園に訪れた家族連れらに喜ばれた。また、始良町の県民も森でも600本の配布も行われた。

同日は、ゴールデンウィークの初日ということもあり、多くの家族連れらが訪れ、配布開始前から長蛇の列ができた。無料配布を前に、花苗の説明をした後、協会員らが羽毛ケイトウ、サルビア、ポーチュラカ、メランポジウムを、係員からそれぞれ一人ひとりに手渡した。多数の家族連れが訪れたこともあり、あっという間に配布は終了。ま

指宿造園組合(神山省三組合長)は1、3日の両日、恒例の苗の無料配布を指宿郡山川町のフラワーパークかごしまと指宿市のなのはな館で実施した。

この無料配布は、日頃から植樹管理などでお世話になっている。話になっている発注機関や、同パークに対する感謝の気持ちと、緑の尊厳大切さを多くの人に理解してもらおうと、組合創設以降約24年間続けているもので、県下の造園業団体としては最も長く続けられている。

来場者らに苗木を手渡す会員＝山川町のフラワーパークかごしまで

そのうち、春のフラワーまつり(3〜5日)が開催されていたフラワーパークかごしまでは、早朝からの雨模様で天気にもかかわらず開園早々から県外の観光客団体や、ゴールデンウィークの家

族連れらが訪れ、配布所でもお気に入りの苗を目当てに足早に集まった来場者らが、苗木を手にしたながら会員らに育て方を尋ねる光景が見受けられた。

奄美大島造園建設業協会(田畑正剛会長)は「みどりの日」の4月29日、同協会事務所前で苗木無料配布を行い市民らに喜ばれた。

この日配布したのはペチュニア・金魚草・ロベリアなど7種類の苗木約600鉢。配布開始時間

緑の大切さ伝える

指宿造園組合(神山省三組合長)は1、3日の両日、恒例の苗の無料配布を指宿郡山川町のフラワーパークかごしまと指宿市のなのはな館で実施した。

話になっている発注機関や、同パークに対する感謝の気持ちと、緑の尊厳大切さを多くの人に理解してもらおうと、組合創設以降約24年間続けているもので、県下の造園業団体としては最も長く続けられている。

そのうち、春のフラワーまつり(3〜5日)が開催されていたフラワーパークかごしまでは、早朝からの雨模様で天気にもかかわらず開園早々から県外の観光客団体や、ゴールデンウィークの家

族連れらが訪れ、配布所でもお気に入りの苗を目当てに足早に集まった来場者らが、苗木を手にしたながら会員らに育て方を尋ねる光景が見受けられた。

奄美大島造園建設業協会(田畑正剛会長)は「みどりの日」の4月29日、同協会事務所前で苗木無料配布を行い市民らに喜ばれた。

この日配布したのはペチュニア・金魚草・ロベリアなど7種類の苗木約600鉢。配布開始時間

市民に苗木を渡す会員ら＝名瀬市の協会事務所前

市民に苗木を渡す会員ら＝名瀬市の協会事務所前



花を配布する会員ら＝鹿児島市の吉野公園で

指宿造園組合(神山省三組合長)は1、3日の両日、恒例の苗の無料配布を指宿郡山川町のフラワーパークかごしまと指宿市のなのはな館で実施した。

話になっている発注機関や、同パークに対する感謝の気持ちと、緑の尊厳大切さを多くの人に理解してもらおうと、組合創設以降約24年間続けているもので、県下の造園業団体としては最も長く続けられている。

そのうち、春のフラワーまつり(3〜5日)が開催されていたフラワーパークかごしまでは、早朝からの雨模様で天気にもかかわらず開園早々から県外の観光客団体や、ゴールデンウィークの家

族連れらが訪れ、配布所でもお気に入りの苗を目当てに足早に集まった来場者らが、苗木を手にしたながら会員らに育て方を尋ねる光景が見受けられた。

奄美大島造園建設業協会(田畑正剛会長)は「みどりの日」の4月29日、同協会事務所前で苗木無料配布を行い市民らに喜ばれた。

この日配布したのはペチュニア・金魚草・ロベリアなど7種類の苗木約600鉢。配布開始時間

市民に苗木を渡す会員ら＝名瀬市の協会事務所前

市民に苗木を渡す会員ら＝名瀬市の協会事務所前

市民に苗木を渡す会員ら＝名瀬市の協会事務所前

自動振替でお支払いが簡単で便利。鹿児島建設新聞 099-227-5100へ